

WA音 PROJECT

音楽のチカラで、
よりよい社会をつくりたい。





WA音 PROJECT

様々な人々の共生を実現し、
孤立や分断を乗り越え、
よりよい社会を形成するチカラを、
音楽は持っていると感じています。
文化・芸術・エンターテインメント……
それだけで留まらない音楽のチカラを、
社会に吹き込む「社会音楽家」グループ
それが「WA音PROJECT」です。

「社会音楽」とは

音楽が社会で発揮できる力とは？



共生社会の架橋となる

音楽は言語や立場を超え、感情や感動を共有できる手段です。障がい・ジェンダー・高齢化など複雑な社会課題の中で、多様な背景をもつ人々の交流や共感を促す力があります。



対話と協働の繋がりを生む

共に、聴き、奏でることで、年齢・文化・立場を超えたコミュニケーションを可能にするのが音楽です。地域・教育・福祉など様々な場で孤立や分断を乗り越える「対話と協働の場」を実現します。



意識の変革、社会参加の促進

音楽は想像力を刺激し、社会課題を「自分ごと」として感じるきっかけを提供します。感情に訴える表現は受け手の意識を「聴衆」から「参加者」へと変革する力があります。



地域における 社会音楽活動

「まち」という共同体を音楽
がつなぐ。出会い、体感し、
共に考え、新たな活動を発生
させる、「協創」の触媒に。

地域における社会音楽活動

01 地域住民向け音楽イベントの自主開催

地域住民の皆様楽しんでいただける音楽イベントやワークショップを自主開催。より多くの方に音楽の楽しさ、地域のにぎわいを感じていただき、地域社会への参加を促します。

02 地域イベントでの音楽企画立案

地域で開催される様々なお祭りやマルシェイベントでの音楽ステージの企画立案やサポートを行っています。よりよいイベントを作るため、演奏だけでなく音響・舞台の手配や、出演者のブッキングなどもご相談を頂いています。

03 地域音楽家コミュニティの形成

地域に根差し活動する音楽家の皆さんをつなげ、「社会音楽」の信念のもとに共に活動する仲間のコミュニティを形成、また拡大を目指して活動しています。

地域における社会音楽活動の実例



ワンコイン音楽イベントの開催

小学生以下無料、中学生以上もワンコインで楽しめる音楽イベントを実施。地域の音楽イベントに気軽にご来場いただき、プロによる演奏を楽しんでいただくことで、音楽文化の振興を目指しています。



行政・地域団体イベントのステージプロデュース

「河内長野市制施工70周年記念つながるフェス」「つながる河内長野万博」「駅フェス千代田」など、大規模なイベントのステージプロデュースを受託。



地域の音楽家の交流会開催

地域で活動し、社会音楽活動に関心を持つ音楽家のつながりを生む交流会の開催も行ない、より大きなパワーを持った社会音楽活動のコミュニティの醸成を目指しています。

生涯学習 としての音楽



音楽は自己理解・自己表現・相互理解の重要なツール。子供も大人も、共に音楽を学ぶことで自己実現・社会への参加を目指す、音楽生涯学習の振興活動を展開。

生涯学習としての音楽

01

子供や障がいをお持ちの方に向けた文化鑑賞・学習機会の提供

子育て世帯や、障がいをお持ちの方が気兼ねなく文化鑑賞に参加でき、楽しく音楽を学ぶことのできる「音楽レクリエーションイベント」を開催しています。

03

音楽文化を学ぶ生涯学習コンサートの開催

音楽文化を深く学ぶことのできる「生涯学習コンサート」を実施。知的探求心を刺激しながら、参加者が自身の感性や関心を育て、ウェルビーイングを高めることを目的としています。

02

ワークショップの開催

一般の方に向けた音楽ワークショップを開催し、音楽を通じた自己表現を学ぶ機会を提供しています。参加者同士の交流を通して社会的つながりの創出、またこれまで音楽教育に触れる機会がなかった方への門戸を開き、文化芸術の裾野を広げることを目指します。

04

全世代が参加できる発表の場の創出

子供からシニア世代まで、より多くの方が人前に立ち自己表現をする機会を創出します。一聴衆としてではなく主体的にステージに立つことで、積極的な社会参加を促します。

生涯学習としての音楽イベントの実例



子供向け手遊びコンサート

親子・家族で参加できる手遊びコンサートを企画。音楽を主体的に楽しむレクリエーションや、音楽表現を取り入れた絵本の読み聞かせなどを実施しています。



アンサンブルワークショップ

プロのミュージシャンによる生伴奏で演奏ができるワークショップを開催。一般の方がたくさん参加され、本格的なアンサンブルを体験することで、より主体的かつ実践的な自己表現を学んでいただきました。



ポピュラー音楽の歴史を学ぶコンサート

戦後から現代にかけての流行歌とその時代背景を解説しながら、音楽文化の変遷を辿るコンサートを実施。参加者の皆さんの知的な好奇心を刺激するコンテンツをご提供しています。



オープンマイクイベント

幅広い世代の方人前で演奏を披露していただくイベントを開催。初心者の方にも丁寧にアテンドしながら、ステージの上での自己表現、共演者や観客の皆さんとの音楽を通じたコミュニケーションにチャレンジしていただいています。



社会音楽家の 拡充・育成

社会において「音楽家」が発揮できる可能性を探求し、他業種との協働の機会模索し、意欲ある後進を育成。

社会音楽家の拡充・育成の実例

01

業種を超えて社会での音楽利活用を考えるワークショップ

地域・教育・福祉など様々な場面で、また社会課題に対していかに音楽を利活用するかについて、業種を超えて建設的に語り合うワークショップを実施。音楽家と異業種の方の社会的接点の機会も創出しています。



02

社会音楽活動家の育成セミナー

プロの音楽家としてより密接に社会に関わりを持ち、よりよい社会力を発揮していくためのアプローチについて、現役の音楽家やプロの音楽家を目指す学生の皆さんにお伝えしています。



「社会音楽家」 の可能性を探る



現代の音楽教育は、専門的な技術や知識を高めることに重きを置いています。しかし、音楽大学や専門機関を卒業した多くの学生が、音楽だけで生計を立てることの難しさに直面し、自らの進路に迷いを感じています。一方で、音楽は単なる芸術表現にとどまらず、教育・福祉・医療・地域づくりなど、さまざまな社会課題の現場において、人々の心を動かし、関係性を育み、変化を促す大きな力を持っています。

そうした音楽の社会的可能性を実践的に切り拓く存在が「社会音楽家」です。社会音楽家グループ「WA音PROJECT」は、音楽を専門的に学び、またプロとして活動する中で培ってきた演奏技術や創造性を基盤に、音楽を媒介としたコミュニケーションや共創を通じて、地域や社会にポジティブな変化をもたらすことを目指しています。

音楽が社会とどう関わることができるのか。音また音楽家が社会に求められている力とは何か。私たちが、その問いについて考え、実践し、またその輪を広げ後進を育成していく。それこそが、今後の音楽教育の大きな使命であり、次世代の音楽家たちにとっても大きな希望となると考えています。

WA音PROJECTメンバー



池垣佐世子

大阪音楽大学を卒業し、ピアニスト・キャリアライフコーチとして活躍し、音楽を使ったコーチングを展開。「株式会社ルシェア」代表として、地域をつなぐ活動を主導。音楽を活用した世代間・異業種交流の場を創出している。大阪・関西万博を契機に「EXPO酒場河内長野店」代表としても、行政から地域活性化事業を受託するなど多岐に渡り活躍。



佐々木善暁

大阪芸術大学音楽工学コース卒業。在学中よりピアノ・声楽等を学び、卒業後、コントラバスに転向。現在は関西を中心に全国各地で演奏活動を行う。支援学校教員としての経験とレクリエーションインストラクターの資格を活かし、福祉施設や公民館での演奏、学校、保育園、幼稚園への芸術鑑賞事業も精力的に行い、音楽文化の振興に貢献している。



尾花由佳理

学生時代にピアノ・声楽・DTMでの音楽制作を学び、その後福祉業界に従事。障がいを持つ方への音楽指導をきっかけに、ボイストレーナー・作編曲家へ転身。2017年音楽スクール「CREA MUSIC」を設立。現在は幅広い世代の方に、音楽を通じて自己成長・自己実現を促す場づくりを展開。音楽講師の育成にもとりくんでいる。

WA音 PROJECT



社会音楽活動の 普及・発展を目指して

まだ一般に広く知られていないこの活動は、音楽を演奏や鑑賞にとどまらず教育・福祉・地域づくりなどの現場で利活用し、人々のつながりや心の豊かさを育む取り組みです。

現在、私たちWA音PROJECTはこの活動の普及と発展を目指し、新たな挑戦を展開しています。

音楽を通じ、共感と共創にあふれた社会を築くため、ぜひ皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。